

## 令和3年度 第1回大阪府河川整備審議会 議事要旨

日時 : 令和3年10月25日(月) 17:01~18:49  
場所 : 大阪府西大阪治水事務所 1階 AB 会議室  
出席者 : (委員) 市川委員・阪本委員・菅委員・中桐委員・中村委員・久末委員・平松委員・  
船曳委員

計8名(欠席:里深委員)

### まとめ

- (1) 淀川水系神崎川の河川整備の事業評価について
- (2) 芦田川水系芦田川の河川整備の事業評価について
- ・府民意見募集を開始し、現地視察を実施した上で次回以降継続審議とする。

### 概要 : [以下、○委員 ●事務局]

#### (1) 神崎川水系神崎川の河川整備の事業評価について

- 豊中市の「災害支援協定の締結」について、詳細な取組事例を教えてください。
- 整理したうえで別途報告したい。
- 地盤改良による護岸補強工事が完了するまで、護岸は脆弱な状況なのか。
- 計画河床まで掘削すると護岸補強が必要となる。現状の施設は、現況の安全度を有している。
- 河床掘削工事を行うことで現在のハザードマップがどう変わっていくのか情報提供できれば良いのではないのか。
- ウェブ上で公開している洪水リスク表示図では、河川改修後の洪水リスクというボタンがあり、これをクリックすると河川改修後のリスクが確認できる。
- 地域からも治水対策の進捗が望まれているとあるが、具体的に教えてください。
- 洪水リスク表示図の作成の際の市町の関係部局への説明の際やイベント等で地元の住民から意見をいただいている。
- 住民の方から反対意見はないか。
- 事業を実施しながら、近隣の住民の方には適宜、情報提供等しているが、反対意見は聞いていない。
- 整備対象区間の上流にも浸水する住宅があるが、上流も整備するのか。
- 整備対象区間の河床掘削が完了すれば、上流の浸水は解消される。
- 環境調査について生物の個体数の調査は行っていないのか。
- 個体の出現の有無は調査しているが、個体数の調査までは行っていない。
- 継続的な調査体制は整っているのか。
- 定期的に経年調査ができるよう体制は構築している。
- 環境調査について、植生の変化も調査したほうがよい。
- 環境調査の際には、植生調査も検討したい。
- 神崎川の高潮対策事業と洪水対策事業の関係は。
- 高潮対策については、防潮堤の高さの確保を目的としており、今回の洪水対策である河床掘削は高潮に対しては効果があるとは考えていない。
- 5年で30%進捗しているが、完了予定年度が令和24年とかなり先となっている理由は。
- 河川整備計画策定時の完了予定年度としている。国の補正予算等を活用しながら早期完了を実現したいと考えている。

## (2) 芦田川水系芦田川の河川整備の事業評価について

- ため池管理者である土地改良区等や農林部局との協議の上、ため池の治水活用を進めるとあるが、具体的な取り組みは。
- 芦田川の上流にあるため池は、一部耐震対策が必要なものがある。その対策とあわせてため池の水位を下げるような取り組みができないか、農林部局を窓口にして協議を進めている。
- ため池は治水活用の可能性がある一方、破堤のリスクもあるが、ため池の管理について教えてほしい。
- 基本的なため池の管理については、水利組合や土地改良区が行っているが、耐震診断については、農林部局で実施している。
- 芦田川のふるさと広場の親水空間について、その範囲がイメージ図よりも実際の施工後写真では狭い範囲となっているように感じられる。住民から改修前に想像していたよりも川遊びなどができる空間が狭いといった意見は出ていないか。
- 親水空間の整備については、市と協議しながら現場施工を進めた。
- 水際の整備を行っているが、工事後に調査等は行っているのか。
- 現地パトロールは日常的に行っており、その際に目視で確認はしている。また高石市と維持管理協定を締結しており、それぞれが役割分担をして対応している。
- このような整備事例は、他の事業でも参考となるので地元の方の評価等をフォローアップ的に調査したほうが良い。
- 今後も市と協議する場があるため、利用状況など引き続きヒアリング等で確認していきたい。
- 芦田川は高石市と連携して整備に取り組んでいると思われるが、上流部のため池は、堺市、和泉市に存在しており、隣接市との連携や情報共有はどのように行っているか。
- それぞれの市と直接接触する機会は少ないが、ため池の活用を通じて調整していきたい。
- 今回の工法変更で護岸が鉛直になるが、誤って川へ転落した際に、川から上がれるような場所はあるのか。
- 管理用道路部分について遊歩道として活用するため、転落防止柵を設置する。また一定距離ごとに管理用という側面からトラップの設置は検討している。
  
- 「淀川水系神崎川の河川整備の事業評価」及び「芦田川水系芦田川の河川整備の事業評価」については、府民意見募集を開始し、現地視察を実施した上で次回以降継続審議とする